

事業所 回答者 51 人

介護老人福祉施設 10 人、介護老人保健施設 10 人、  
デイサービス・デイケアセンター 8 人、訪問介護事業所 5 人、  
有料老人ホーム 7 人、グループホーム 4 人、  
小規模多機能型居宅介護 2 人、病院 2 人、  
介護療養型医療施設 1 人、障害者支援施設など 1 人、  
ショート施設 1 人

職種 回答者 50 人

介護職員 40 人、ホームヘルパー 4 人、生活相談員 2 人、支援員 2 人、  
看護師 1 人、介護支援専門員 1 人

大変良かった 37/49

・普段気を付けているつもりでも、まだまだと思う所が多々あり、反省するところもあり、勉強させていただきました。今まで以上に記録を事実が伝えられるように努めたいと思います。

・記録の様式ばかり気にしていたが、記録に対する心構えや言葉に対する印象や相手がどう思うかもっと配慮して記録することが大切だと良い勉強でした。

・他事業所の記録・事故報告の記入方法を知ることができたこと。今後の参考に活用できる（記入方法をより良いものにできる）と考えるため。

・自分が記録に使っていた言葉で『拒否』や『促す』『尿失禁』見る側から家族からにしたらい印象を与えないということに改めて気づくことができました。この気持ちを持ち現場で生かしていきたいと強く思いました。他の事業所の記録も見ることができ、役に立ちましたし、勉強になりました。ありがとうございました。

・記録のマンネリに悩んでいたが、何をどのように取り組めばよいか分かった。

・久田先生の講義は楽しく、わかりやすく、とても勉強になりました。利用者への声掛けがどのように対応したかによって、どのような結果になったのか、接遇をも、きちんと誰が見てもわかりやすい記録にしていこうと思います。

・先生の説明がわかりやすく、他事業所の話も聞くことができ、とてもよかった。

・記録の大切さを再認識させられました。今回の研修を受講し良かったと思うと同時に今後の課題として事業所内での研修に取り入れようと思っています。私の事業所は全く記録についての研修はなく、問題とも思いました。

・ワンランク上の記録ができるよう実践し、他のスタッフにもつなげたいと思いました。介護記録・事故報告書など事前に個人情報情報は省いてほしかったです。

・記録の書き方、必要性がよく分かりました。今日の内容を事業所内で早速取り入れたいと思いました。

・参考になりました。グループ討議もよい経験になりました。

- ・記録の大切さを実感しました。言葉の入れ替えの工夫など、できることからしていきたいと覆います。
- ・記録の表現で気をつけることを具体的に教えてもらえてよかった。同グループの記録の話も参考になることが多く、よかった。
- ・他の施設や事業所の状況報告書など見る機会がないので、大変参考になりました。
- ・先生のお話はとても楽しく勉強になりました。お話も丁寧でした。明日の仕事のパワーをいただきありがとうございました。
- ・他施設の記録を参考にすることができてよかったです。ありがとうございました。
- ・他事業所の介護記録と事故報告書を見て、書きやすく見やすいことに気づいた。細かく記入できるように工夫してあり、今後の参考にできるといいと思いました。
- ・なるべくご本人の言葉を書き、主観的な文章をとらえ、ありのままを書くこと、このことを踏まえて今後気を付けて記入するようにしたいと思いました。
- ・具体的なアドバイスがとても分かりやすかったこと、グループが同じ職種で悩みや他事業所のやり方を知ることができ、勉強になりました。
- ・記録の大切さ・重要さがよく分かった。記録が適切にできるように職員に伝達していかなければと思います。
- ・他事業所の記録と自事業所の記録を見比べる良い機会になりました。促すや汚染という言葉も使いがちという先生言葉にも考えさせられ、見直すことができました。
- ・『便汚染』・『尿汚染』・『拒否』などの言葉を普通に使用していた。記録をご家族が読まれた時の気持ちを考えていなかった。今後、詳しく記入しようと改めて考えさせられました。
- ・とても勉強になりました。他の施設の記録・事故報告書は見る機会がなかったので、ありがとうございました。すぐに生かしていきたいです。がんばります。
- ・当院では、介護職員が記録することがないため、今回の研修を生かしていこうと思いました。ありがとうございました。
- ・具体的な指摘がとても分かりやすかったです。細かい部分まで久田先生が事前に目を通されていることに感謝です。次回も楽しみにしています。
- ・記録を書く際の注意点を多く事例を通して知ることができた。今日習得した内容を自職場で伝達し、実践し、活用したいと思っている。
- ・他事業所の記録の形式・記入方法が全然違ってとても新鮮でした。主観的ではなく客観的に記入していくことが大切だと分かりました。今以上に向上心を持って取り組めるような研修でした。
- ・記録の取り方ひとつで変わることを改めて感じました。利用者さんの言葉一つ一つを確認し、尊敬の念をもってそれをデータに残してさらにより良い介護を目指していきたいと思えます。
- ・普段使っている言葉遣いやカルテに記載する言葉を工夫しようと思いました。日本語はむつかしいですね。
- ・自分の記録の良いところと悪いところがよく分かりました。先生の伝え方わかりやすかったです。

- ・より良い介護を行うためには、記録も大切だと知ることができた。利用者の言葉や言葉かけの内容など細かく書いていけるよう頑張りたい。
- ・記録に対する重要性がとてもよく分かりました。
- ・日々の自分の業務を見直し、他の方も含めた職場全体のレベルアップを目指したい。
- ・他の事業所の生の介護記録や事故報告書をもとにされた研修だったので、わかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・大変分かりやすく、先生のお話に聞き入ってしまいました。日々の記録の大切さやレベルアップなど、忙しい日々の中で薄れていたように感じます。利用者様のため、私たちのケア力アップ・自分を守るために事実に基づいた記録を行っていきます。
- ・他施設の良いところがわかり、それを自施設で検討し、改善していくことができる。

良かった 10/49

- ・他事業所の方の良いところがたくさん見られ（めったに他の事業所の物は見られないので）これから検討して記録用紙を変えて記入しやすく、記入したくなるように出来たらいいなと思いました。良いところをたくさん取り入れていきたいです。
- ・普段当たり前のように行っていることでも、主観的になっているところばかりだと感じました。職員や入居者が発した言葉など適切な記録を行っていきたいと思います。今後役立っていきたいです。
- ・記録を日々書いていてわかりやすい記録なのか、書きやすい記録なのかどうかと感じていました。研修で得た知識を職場に持ち帰り、記録用紙をはじめ、記入方法について検討していきたいと思いました。
- ・今日学んだことを今後の介護記録に生かせるように頑張りたいと思いました。
- ・日々の記録について見直しすることができ大変参考になりました。
- ・日常的に記録を残しているが、言葉一つでニュアンスが変わるのだなと感じた。
- ・記録の書き方とても参考になりました。利用者さんの事を書くことだけに時間がかかり適切な書き方ができずにいました。
- ・大変勉強になりました。他事業所の意見ややり方を見ることができたことも勉強になりました。

他 2/49

- ・利用者のマイナス感情に反応せず応答。ありのままの事実を残し、やり取りなど、主観的なものでなく他者の参考になるように記録をしていく。
- ・5000円支払った割に資料に書き込んでいたため、個人情報で切り取るということでなんだかちょっと・・・

今後受けてみたい研修

災害ボランティア研修・クレーム対応（2）・接遇（2）・久田先生の研修・リーダーとしての研修・認知症の方や帰宅願望の方への声掛け・事故報告書の研修・アンガーマネジメント